

出題形式は昨年と同じ。

工学部はやや難化した。ただし、難度の高い問題には誘導をつけるなど一定の配慮がみられた。また、全体的に手のつけやすい問題も多く、受験生は実力の有無がはっきり表れることになったのではないだろうか。医学部は難化した。計算力が問われる問題が多く、いかに落ち着いて、速く、正確に処理できるかが鍵を握ったと思われる。